

大規模地震発生時（震度5弱以上）の対応について

- 1 大規模地震発生時（河内長野市で震度5弱以上）の対応について
- ① 登校前（自宅を出る前）

○ 河内長野市において、前日の17時以降自宅を出る前までに「震度5弱以上」の地震が発生した場合、学校は臨時休校とします。

○ 通学路や学校に危険がなく授業ができる状況にある場合は、休校日の翌日より授業を行います。（その場合は、緊急メール(テトル)や電話にて各家庭に連絡いたします。）

② 登校・下校途中の場合（自宅から学校の間）

○ もし登下校の途中に地震が起きた場合は、原則として帰宅させます。ただし、学校に近い場合または危険が伴い自宅に帰れない場合は学校に登校し、保護者の迎えを待ちます。

③ 在校中（学校にいる時）

○ 授業を打ち切ります。学校まで保護者の方に迎えに来ていただきます。（右記「保護者のお迎えについて」参照）
- 2 大規模地震発生時（河内長野市で震度5弱以下）の対応について
- 「震度5弱以下」の地震が発生した場合は、校区内の被災状況等の安全を確認した上で、通常どおり登校させてください。
- 3 給食について
- 被害の状況によっては、給食を実施できないこともあります。（その場合、授業は午前中とし、授業終了後下校させます。）
- 4 お願い
- 家庭に連絡がつかない場合がありますので、緊急時の連絡先や下校先を担任に連絡してください。

○ 下校後は、外出をさせないように十分ご注意ください。

○ 家庭におかれましても、日頃より子どもさんと緊急時の下校先や避難先について十分に話し合ってください。
- ★ この対応は、あくまでも原則であり、緊急時には円滑に対応できないことが予想されます。その場合は、学校としては児童・生徒の安全を最優先に対応しますので、家庭におかれましてもよろしくお願いします。
- ★ 上記に示しました内容は主に大規模地震発生時のものですが、集中豪雨等などによる緊急下校の際でも右記「保護者のお迎えについて」を適用させていただきます。

※ 参考**震度5弱の地震**について（気象庁震度階級関連解説表より）

人間	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
屋内の状況	・ 電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 ・ 座りの悪い置物の大半が倒れる。 ・ 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
屋外の状況	・ まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。 ・ 道路に被害が生じることがある。
木造建物	・ 壁などに軽微なひび割れ、亀裂がみられることがある。
ライフライン	・ 安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度5弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 ・ さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まる ことがある。

保護者のお迎えについて

【お迎えの依頼について】

学校より緊急メールでお知らせいたします。

【来校方法】

- ・ 従来からお願いしている通り、学校までは徒歩か自転車等でお願ひします。

・ やむを得ず自動車で来校される場合は以下の道順で入校、退校してください。
- プシューケさん交差点 → プール横門より入校 → 鉄棒付近に駐車**

→ 正門より退校

【子どもの引き渡し】

- ・ 体育館入り口にて受付（身分証を提示し、児童名を伝える）

・ 体育館横入り口にて児童の引き渡し

【注意事項】

- ・ 大規模な災害が起こった際には電話がつかないことが予想されます。緊急時に学校からの連絡(tetoru)が伝わるように、常時通知の確認がとれる設定をお願いいたします。

・ 保護者以外の方がお迎えに来られる場合は、保護者の方と連絡が取れているか確認させていただきます。